

資源のリサイクルについて 市民が学べる場

武蔵野市クリーンセンター 屋上はらっぱ®

in 鹿島

清掃工場の整備にあたり、地域環境や社会環境との調和に配慮した施設づくりをテーマに以下を実現しました。

①地域の生物多様性の保全

草地の減少により、すみかが失われていた動植物の保全

②資源リサイクルについて 市民が学べる場の創出

資源循環やリサイクルの重要性について市民の理解を 深める多様な環境学習機会の提供

武蔵野市クリーンセンター



施設用途: ごみ処理工場 敷地面積: 17,000㎡ 建築面積: 4,897㎡

階数:地上3階、地下2階

具体的な取り組み

資源リサイクルについて学べる場

屋上はらっぱ®の整備

地域環境を好む鳥や昆虫などの生き物の生息の場を創出するために、地域在来の植物や日用の廃材などを活用した屋上はらっぱ[®]の整備を行うことにより、失われつつある生物多様性の保全に役立ちました。

設計段階から、市民参加型のワークショップを行い、出されたアイデアを屋上はらっぱ®の設計に反映しました。また、地域で採取した表土、センターに集められた伐採材や廃材などを有効活用し、資源リサイクルの重要性を確認する場の提供を行いました。



屋上はらっぱ[®]



小学生を対象にした参加型ワークショップの様子

資源のリサイクルについて市民が学べる場

サービス体制

鹿島は企画から運営までトータルサポート

- ●企画立案 ●設計・施工 ●メンテナンス
- ●環境教育プログラムやワークショップの計画・運営

サービス内容

地域の固有の草地を復元

「屋上はらつぱ[®]」は、既存建物屋上の未利用空間に 周辺地域から採取した種子を用いて地域固有の草地を 復元しました。

これにより、各地域の特性に応じた 草地を都市部の屋上に新たに創出し、 地域の生物多様性保全に貢献するこ とができます。



施工直後



施工後約2年後(草地が復元)

市民参加型のデザインワークショップ

参加型のワークショップにより、粗放型屋上緑化の設計、 施工、維持管理等を行いました。参加者が地域生態系の調査、

リサイクル材の収集、植生の配置、 施工、モニタリングなどを実施し、 自らが「緑」を作る楽しさを体感 することによって、地域環境の保 全や生物多様性へ理解醸成に寄与 します。



デザインワークショップ (千葉市)



参加者が自ら施工(千葉市)

